

## ～ 小豆粥～

本格的に寒さの厳しい時期になり、風邪やインフルエンザの流行る時期になってきました。

さて、早速ですが今回の季語は「小豆粥」です（今までとは打って変わって美味しい季語……）。1月7日に食べる「七草粥」は有名ですが、小正月に食べるというこの「小豆粥」。

元は古代の中国で冬至の日に食べられていたものが、後に日本に伝わってきたのだそうです。古典の授業で必ず出てくる、紀貫之の『土佐日記』にも小豆粥を作ったことが書かれています。

赤い色が邪気を祓うといわれていることから、1年間の健康を祈って食べられる「小豆粥」。何をするにもまずは健康第一。

## 新刊のお知らせ

今回の注目作は、小説では2年ぶりに新作を発表した万城目学の『とっぴんぱらりの風太郎』と『のぼうの城』の和田竜が上下2冊の大ボリュームで送る『村上海賊の娘』（こちらは4年ぶりの新作！）。そして、映画化された三谷幸喜の『清須会議』と「嵐」の松本潤と上野樹里主演のラブストーリー『陽だまりの彼女』の4作品。

また、見るだけでも楽しめる、全ページフルカラー＆豊富な写真の『「知」のビジュアル百科』シリーズも入りました。

## 朝読書のお知らせ

2月5日(水)～7日(金)まで、朝読書を行います。8時25分までに教室に入っているようにしてください。



## 知ってるようで知らない“ウマ” クイズ

今年の干支のウマのこと、あなたはどのくらい知っていますか？

1. 約5400万年前に生きていた、ウマの祖先といわれるヒラコテリウムはどれくらいの大きさだったでしょう？

Ⓐ ネズミほどの大きさ Ⓛ ウサギほどの大きさ Ⓝ ゾウほどの大きさ

2. ウマはいつから日本にいたでしょう？

Ⓐ 縄文時代 Ⓛ 弥生時代 Ⓝ 飛鳥時代

3. ウマはある程度色を見分けることができますが、見えにくい色もあります。どの色でしょう？

Ⓐ 赤色 Ⓛ 黄色 Ⓝ 青色

4. 日本で西洋式の競馬が行われるようになったのはいつでしょう？

Ⓐ 江戸時代 Ⓛ 明治時代 Ⓝ 大正時代

5. 馬の肉は食用として流通していますが、ある植物の名前で呼ばれたりもします。その植物は何でしょう？

Ⓐ ばたん Ⓛ もみじ Ⓝ さくら

6. 下に書かれているのは歴史上の人物名と彼らの愛馬の名前です。正しい組み合わせを線で結んで下さい。

上杉謙信 加藤清正 島津義弘 前田慶次 山内一豊

かがみくりげ  
鏡栗毛

たいしゃくくりげ  
帝栗毛

ひざつきくりげ  
膝栗毛

ほうしょうつきげ  
放生月毛

まつり  
松風

クイズの答えは、3階と4階の階段踊り場の掲示板に貼ってあります。

〔問題は『ポプラディア』（ポプラ社/刊）と【wikipedia】を参考に作成しました。〕